

## ブラジル中央銀行が政策金利を1.00%引き下げ

大和証券投資信託委託株式会社

ブラジル中央銀行は1月21日(現地)、金融政策委員会(Copom)において政策金利(Selic basic Interest rate)を13.75%から1.00%引き下げ、12.75%とすると発表しました。

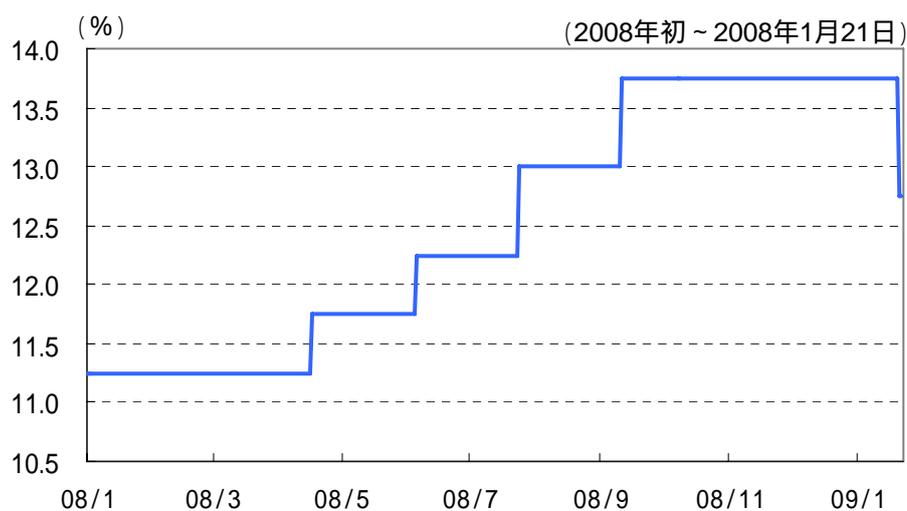
市場の事前予想では、一部に0.50%の引き下げとの見方もありましたが、0.75%の引き下げという見方が大勢を占めており、発表された利下げ幅は、それらを超える大幅なものとなりました。

中銀発表の声明では「金融政策委員会はインフレ見通しを検討した結果、12.75%への利下げを決定し、インフレ目標の達成を阻害することのない適切な金融緩和を開始した」としています。なお引き下げ幅については、1.00%が5名、0.75%が3名と意見が分かれました。

2008年11月の鉱工業生産が前年比6.2%減、小売売上の伸びも鈍化するなど、ブラジルの経済成長にブレーキがかかってきていることや、中銀がインフレ目標の指標としているIPCAインフレ率も12月には5.90%まで低下し、今後も低下が見込まれることが、今回の大幅な利下げを決定した背景にあると考えられます。

次回会合は3月10～11日の予定です。

### ブラジルの政策金利の推移



(出所)ブルームバーグより大和投資信託作成

以上

## お取引にあたっての手数料等およびリスクについて

### 手数料等およびリスクについて

- 株式等の売買等にあたっては、「ダイワ・コンサルティング」コースの店舗（支店担当者）経由で国内委託取引を行う場合、約定代金に対して最大 1.20750%（但し、最低 2,625 円）の委託手数料（税込）が必要となります。また、外国株式等の外国取引にあたっては、現地諸費用等を別途いただくことがあります。
- 株式等の売買等にあたっては、価格の変動による損失が生じるおそれがあります。また、外国株式等の売買等にあたっては価格変動のほかに為替相場の変動等による損失が生じるおそれがあります。
- 信用取引を行うにあたっては、売買代金の 30%以上で、かつ 30 万円以上の委託保証金が事前に必要です。信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、損失の額が差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。
- 非上場債券（国債、地方債、政府保証債、社債）を当社が相手方となりお買付けいただく場合は、購入対価のみお支払いただきます。債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、損失を生じるおそれがあります。外国債券は、金利水準の変動に加え、為替相場の変動等により損失が生じるおそれがあります。
- 投資信託をお取引していただく際に、銘柄ごとに設定された販売手数料および信託報酬等の諸経費、等をご負担いただきます。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。

### ご投資にあたっての留意点

- 取引コースや商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、上場有価証券等書面、契約締結前交付書面、目論見書、等をよくお読みください。
- 外国株式の銘柄には、我が国の金融商品取引法に基づく企業内容の開示が行われていないものもあります。こうした銘柄については、外国証券内容説明書をご覧ください。

商号等 : 大和証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号

加入協会 : 日本証券業協会、社団法人 日本証券投資顧問業協会、社団法人 金融先物取引業協会